

浦添市在宅医療ネットワークの活動

～安心して暮らせる街づくりのために～

平成24年度在宅医療連携拠点事業
南九州・沖縄ブロック活動発表会

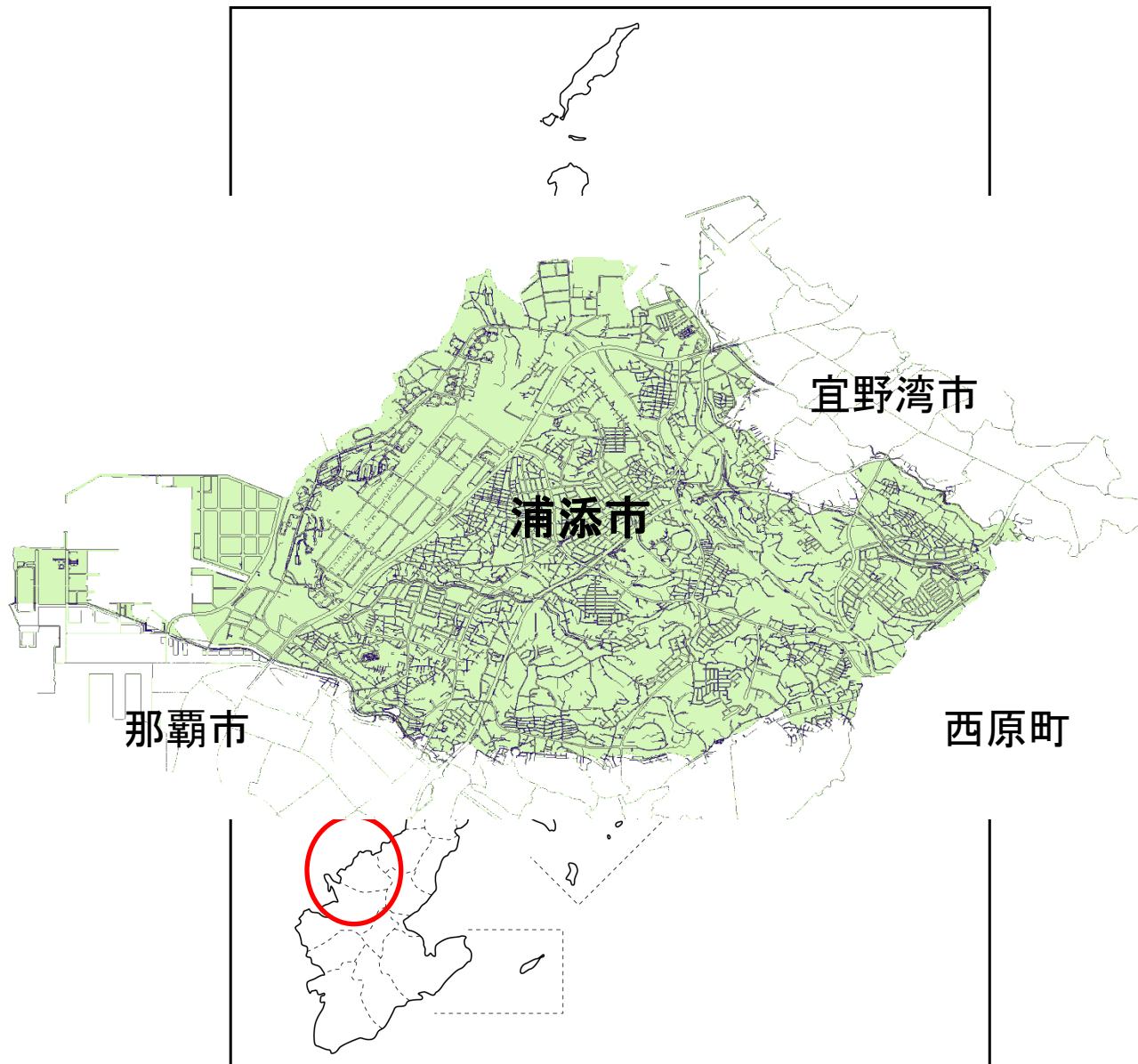
平成25年2月3日
鹿児島県医師会館

一般社団法人浦添市医師会

I 浦添市の概要

• 位置

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図200000（地図画像）を使用したものである。
（承認番号 平19総使、第82号）



- 面積: 19.53km²
- 人口: 113,745人
- 世帯数: 45,783世帯
- 高齢化率: 14.6%

(H24年12月末現在)

Ⅱ 浦添市医師会と 「浦添市在宅医療ネットワーク」の概要

- 浦添市医師会

設立：平成4年4月

会員医療機関：84機関、会員数228人（H24.12.31現在）

病院：7 診療所：77（うち有床診療所：12）

- 浦添市在宅医療ネットワーク

設立：平成21年1月

構成：浦添市医師会の在宅療養支援診療所－11診療所
連携病院－6病院

協力医（病院医師、専門医、歯科医師）－32人

（H25年度からは在宅医療に関わる多職種も協力会員として参加予定）

Ⅲ 特にお伝えしたい取り組み

1. 多職種意見交換会の定期的開催

(参加職種)

医師、歯科医師、薬剤師、看護師、介護支援専門員、医療ソーシャルワーカー、介護福祉士、施設管理者、理学療法士、栄養士、行政、コミュニティーソーシャルワーカー

(基本プログラム)

- ・在宅療養支援診療所医師による症例報告及び検討
- ・多職種による意見交換



【第1回意見交換会】 H24.5.22

症例検討

「名嘉村クリニック在宅ケアセンター
における看取りの現状とその問題点」

大濱 篤

意見交換会テーマ

「情報共有システムについての進捗
状況と在宅医療連携拠点事業について」

【第2回意見交換会】 H24.7.30

症例検討

①「在宅看取りの事例」 稲福徹也

②「咽頭ゴロゴロをどう改善させるか
～誤嚥性肺炎を予防するために」

上間 進

意見交換会テーマ

①「在宅医療連携拠点事業について」

②災害前の準備と停電時の対処について





【第3回意見交換会】 H24.9.26

症例検討

①「頸椎損傷の一症例について」

山里将進

②「人工呼吸器使用在宅患者と長崎Dr.
ネット気管吸引マニュアルの紹介」

平良雅裕

意見交換会テーマ

「事前指定書について」

【第4回意見交換会】 H24.11.30

症例検討

①「在宅患者の発熱について」

稲福徹也

②「脳血管障害、心不全・腎不全を合併
し治療選択を迷った症例」

宮城 淳

意見交換会テーマ

「多職種連携ケアカンファランスの在り方
について」





【第5回意見交換会】 H25.1.31

1. 症例検討

「当院の3ヶ月内の往診についてのまとめ」

平良雅裕

2. 意見交換会テーマ

「在宅医療の課題について」

KJ法によるグループワーク



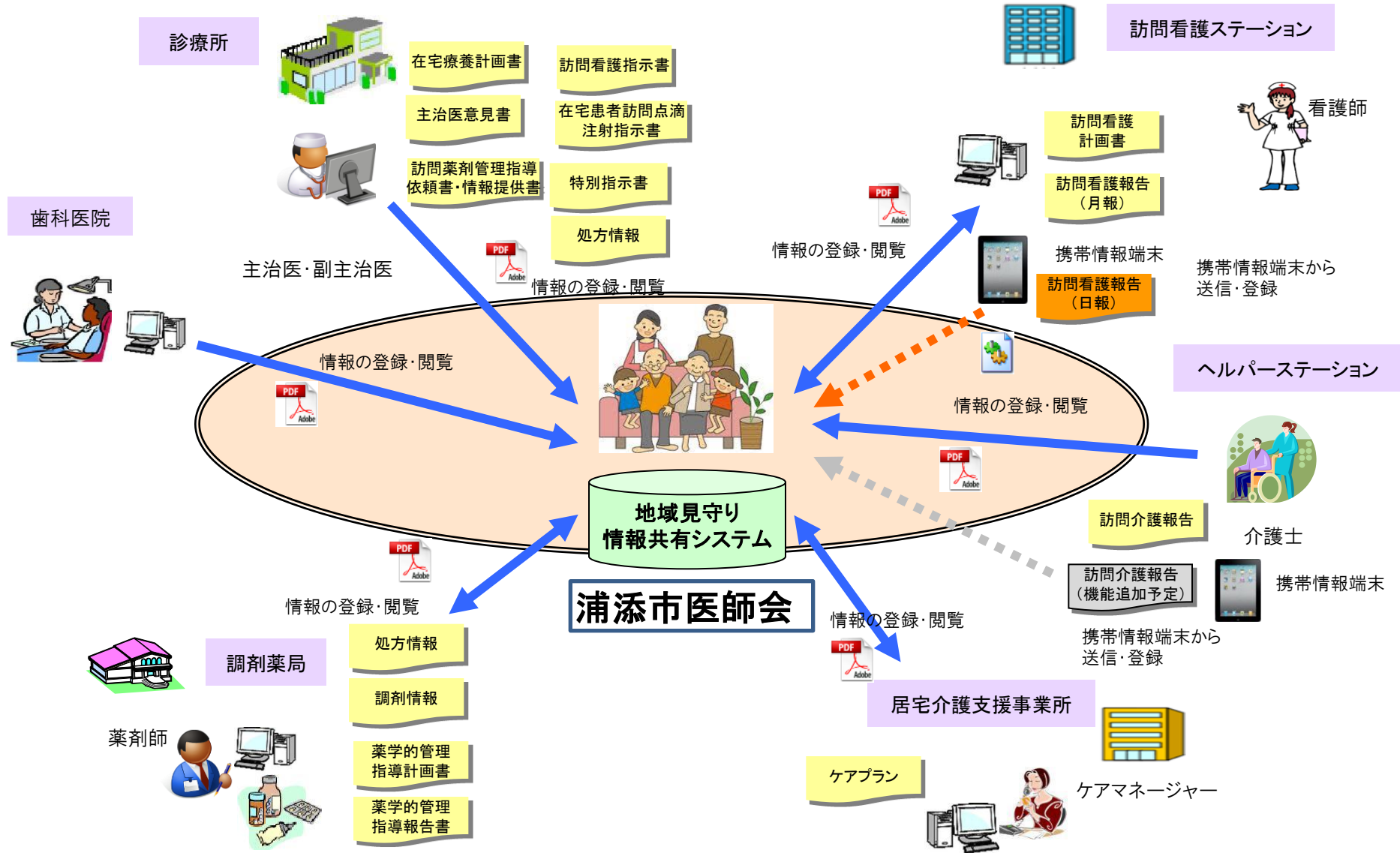
2. 「地域見守り情報共有システム」の 試験運用

セキュリティーや閲覧権限管理が確保された環境下で、PDF化された文書、コメント、写真画像などをWEB上で共有する。

モバイル端末を利用して現場で簡便に記録を入力しPDF化できる。

クリニック(3)、訪問看護ステーション(2)、居宅介護支援事業所(2)、訪問介護ステーション(1)、薬局(2)の参加により試験運用。25年度からの実運用を目指す。

多職種での情報共有の仕組み(イメージ)



情報共有システムのメイン(WEB)画面

浦添地域見守りサービス

ログイン中: 浦添 看護師1

終了する

選択患者

患者一覧

- 浦添 患者4
- 浦添 患者3
- 健康 太郎
- 浦添 患者1
- 浦添 患者2

更新追加検索

登録者	コメント	ファイル	作成日	編集削除
浦添 看護師1	9月4日訪問分です。 血圧、脈拍は正常どおり。排便も良好になりました。	訪問看護報告書_20	2011/09/01	
浦添 薬剤師1	oooo xxmg調剤しました。 飲水量低下がないよう指導願います。	薬学的管理指導報告	2011/09/01	
浦添 医師	抗生物質の処方変更しました。		2011/09/01	
浦添 看護師1	血圧90/140、脈拍78 食欲良好だが2日排便なし 便秘傾向があるので、次回診察でご確認ください	訪問看護計画書_20	2011/09/01	
浦添 看護師1	2011年8月分の訪問看護計画書です。		2011/09/01	
浦添 医師	こめんと。。	在宅医療計画書_20	2011/09/01	
浦添 薬剤師1	指導計画書を登録します	薬学的管理指導計画	2011/09/01	

2 ページ中 1 ページ目 10 12 件中 1 - 10 を表示

基本文書

- 在宅医療計画書
- 在宅患者訪問点滴注射指示書
- 訪問薬剤管理指導依頼書
- 訪問看護指示書
- 特別指示書
- 主治医意見書
- 訪問看護計画書
- 薬学的管理指導計画書
- 居室サービス計画書

訪問看護日報作成アプリ

SoftBank 3G
15:51
89%

ログアウト
訪問看護記録

利用者履歴
業務履歴

新規作成
医療保険
定期
ヘルパー 一部 担当

利用者
利用日
時間

一般状態観察

体温
℃
1
呼吸状態
回
食欲
睡眠
皮膚トラブル
バイタルチェック
脈拍
回分
2
SPO2
%
呼吸困難
内服状況
ADLの変化
不整脈
痰の症状
体重
kg
精神状態
水分量
ml/回
排便
浮腫
疼痛
拘縮
血圧
mmHg
3

実施内容

■呼吸管理
レスピレーターOK、ファインクラックル、カフ圧OK、酸素療法2.5l/min
■排泄援助
トイレ介助、オムツ交換、浣腸20ml
■食事援助
栄養内容量80%、水分量100cc
■服薬管理
服薬セット、服薬確認
■褥創管理
有1度
■創部処置

所見・薬剤等

前
後

右
左
左
右

A
B

主訴

他職との連携

ケアマネ

問題点および判断

その他・連絡事項

27日15時に佐藤先生指示。
固定水量変更10ccに変更。

訪問介護日報作成アプリ

iPad
14:09
充電していません

ログアウト
訪問介護記録

新規作成
担当
同行者

利用者
利用日
時間

2013/01/31

一般状態観察

体温
℃
1
呼吸状態
回
水分量
%
内服状況
良
バイタルチェック
脈拍
回分
2
SPO2
%
呼吸困難
精神状態
意識レベル
咳
無
痰
無
ADLの変化
無
食欲
無
睡眠
良眠
浮腫
無
疼痛
無
拘縮
無
筋緊張
無
状況

実施内容

状態観察
排泄介助
食事介助
清拭入浴
身体整容
移動介助
服薬介助
起床就寝
自立支援
掃除
洗濯
ベッドメイク
衣類寝具
調理
買い物
その他

主訴

他職との連携

ケアマネ
連絡ノート
ナース
Doctor
市町村

評価

その他・連絡事項

撮る
部位

3. 地域における医療・介護福祉資源の把握と最適化のために

①医療・介護・福祉資源マップの作成と公開

医療機関:84、在宅療養支援診療所:14

歯科(訪問可):10、薬局(訪問可):7

居宅サービス事業所:103

地域密着型事業所:8

その他のサービス事業所:5

②浦添市との共同による、「在宅医療・介護に関する市民アンケート」の実施

①浦添市の医療、介護、福祉資源マップ

地理情報システム(GIS)を利用したマッピング

(居宅介護支援事業所)



②浦添市との共同による在宅医療・介護に関する 市民アンケート調査

平成 24 年度
在宅医療・介護に関するアンケート調査票

平成24年12月

浦添市メディカル・インフォメーションセンター
協力：浦添市医師会

1. 主たる調査目的

- ①浦添市民の「在宅医療」及び「メディカル・インフォメーションセンター」に関する認知度
- ②「在宅での看取り」に関する意識の在り方
- ③災害への関心度

2. 調査の対象

無作為抽出した20歳以上の浦添市民2,000人

3. 調査の期間

平成24年12月25日(火)～平成25年1月31日(木)

4. 調査・回収方法

郵送、返信用封筒にて浦添市が回収

4. 「看取り」をテーマに市民公開講座を開催



平成24年8月11日(土)

講師: 石飛幸三氏

世田谷区立特別養護老人ホーム
芦花ホーム医師

「平穏死のすすめ ～ 口から食べられなくなったらどうしますか～」

パネルディスカッション

- ・在宅療養支援診療所医師
- ・訪問看護師
- ・看取り経験家族の方
- ・グループホーム管理者
- ・救命救急センター医師



5. 災害発生時に備えて

①浦添市医師会版ハザードマップの作成、公開

②台風17号大規模停電に関する緊急アンケート

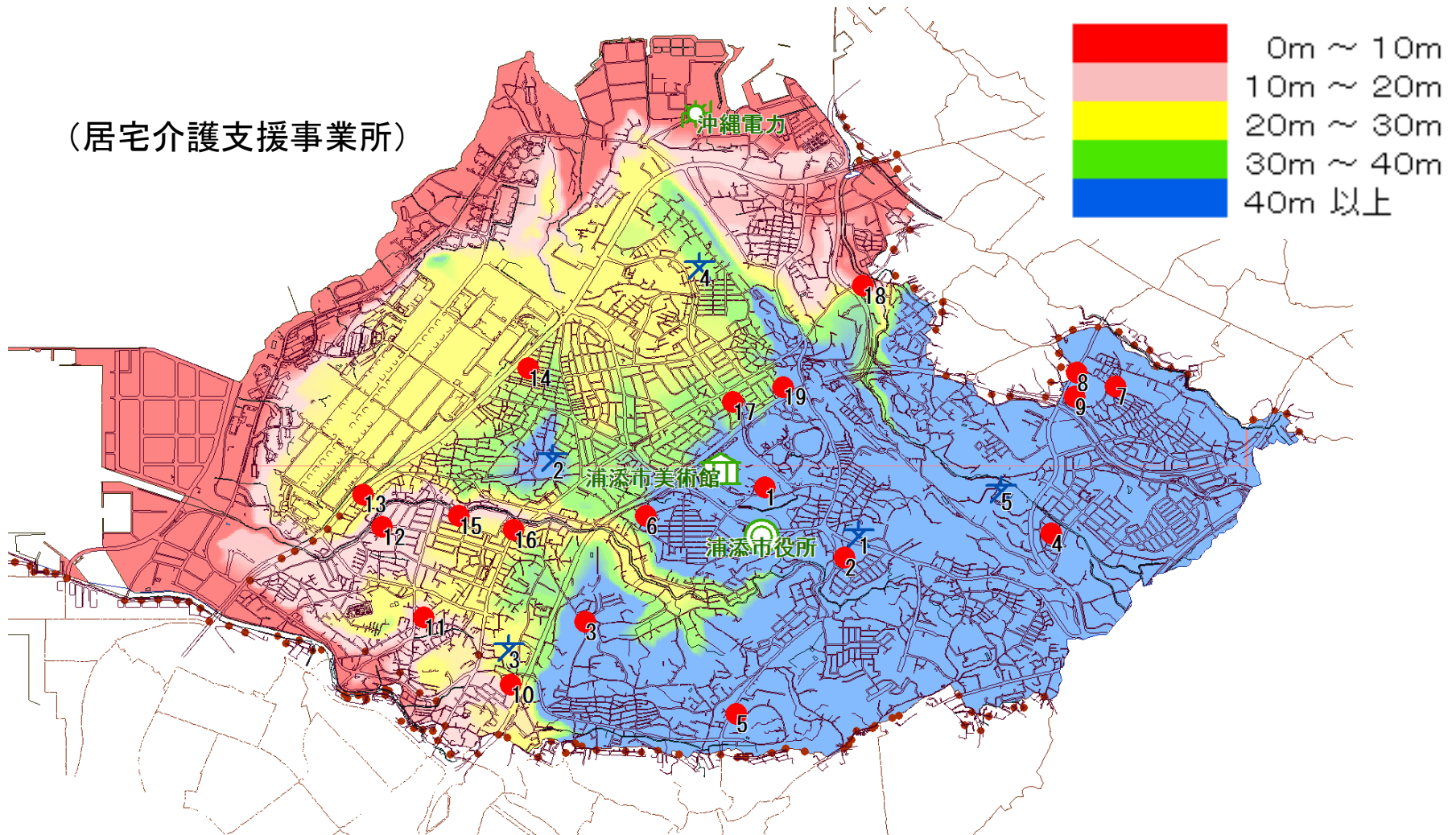
※台風17号

平成24年9月29日に沖縄本島に襲来。那覇で瞬間最大風速61.2mを記録した。沖縄電力管内の半数を超える33万戸で最長3日間に及ぶ停電のほか大きな被害が発生した。

①浦添市医師会版ハザードマップ

地理情報システム(GIS)による標高データの重ね合わせ

(居宅介護支援事業所)



②台風17号の大規模停電への対応に関する緊急アンケート

【実施期間】 平成24年10月3日～10月10日

【実施対象】 浦添市在宅医療ネットワークに参加する在宅療養支援診療所
及び訪問看護ステーション 計19事業所

【結果概要】

- ・各診療所・事業所が実施した緊急対応としては、関係機関への取り次ぎ、緊急入院、電話連絡、バッテリーや緊急ボンベの確認などであった。
- ・緊急時対応に関する内規を整備している診療所・事業所は2割にとどまった。
- ・緊急時連絡網が整備されている診療所・事業所は6割であった。
- ・緊急時に対応可能な病院や施設との連携が重要との意見が寄せられた。

6. 一年間の活動の集大成として

在宅医療推進のための多職種連携研修会を開催します

【日時】 平成25年3月10日 9:30～17:00

【場所】 浦添市中央公民館

【対象】 在宅医療に従事または従事予定の多職種

事業を実施していく中で

- ・在宅医療に携わる医師をはじめ、多職種のマチベーションが上がりました。
- ・ディスカッション(GW)を通じて多職種間の交流と課題の共有ができました。
- ・多職種による情報共有の重要性、必要性があらためて確認されました。
- ・医師会と行政、地域包括支援センター、社協との連携が確立されました。

これから

- ・ヒューマンネットワークに基礎をおいたICTの導入と運用を図ります。
- ・在宅医療・介護・福祉・行政が協働して多職種のスキルアップと標準化を進めます。
- ・地域見守りの核となる在宅医療ネットワークを目指します。

ありがとうございました